



学校の教育目標「共生 自立」

わかたけ

穂積中学校だより
H30. 1. 29
No. 6

「花」の如くひたむきに

校長 福地 淳宏

平成30年という新たな年を迎え、二十四節気では「大寒」から「立春」に差し掛かっていますが、ここ数日は最低気温が氷点下を示すなど「冬真っ只中」という感じがしています。しかし、そのような中、我が家の庭には、「蠟梅」（ロウバイ）の花がきれいに咲いています。半透明で黄色くて艶のある花びらが、その名の如く蠟（ろう）のような、味わい深い美しさを醸し出してくれています。そんな花を見ていると、左の詩を思い出します。

花は咲く
だれが見ていなくても
花のいのちを美しく咲くために
人は人であるそのために
生きているのかしら

高田 敏子

私は、花を、美しいと思います。それは花自体が美しいこともあるのですが、花は花であるために、打算なく、ただただじっとその場で咲き続ける姿に「ひたむきさ」を感じるから、心が引かれるのではないかと思います。まさに花の「命」の尊さを感じる瞬間に、美しいと感じるのだと思います。そして、自分は人として、



て、花のように「ひたむき」に生きているのか、自問してしまうのです。

3学期は短いです。3年生は40回登校したら卒業を迎えます。1, 2年生は、学年の修了までに53回の登校しかありません。その間、どの学級も、またどの子も、自分たちが決めた目標をしっかりとやり遂げ、この1年間の成長に「自信」をもち、支えてくれた仲間「感謝」し、それぞれの未来に向けた「決意」を胸に、本年度を締めくくってほしいと願っています。2月27日には「未来を創る会」が実施されます。スローガンは「扉～伝統を引き継ぎ更なる飛躍を～」です。3年生は、3年間（9年間）の集大成を成し遂げ、巣立ちの決意を固めます。2年生は、3年生の確かな歩みを受け継ぎ、最高学年になる決意を固めます。1年生は、本校の中堅になり後輩を受け入れる決意を固めます。どの学年も来年度へ向けた「扉」を力強く開け、一層飛躍して、たくましく生きていく予感がします。人として成長していく姿には、美しささえ感じるものです。

一方、人間であれば誰もが陥りやすい心の弱さをもち合わせています。例えば、事実を確かめず、決め付けて考えてしまう弱さ。外見や世間体ばかりにとらわれてしまう弱さ。異質なものを避けたり排除したりしようとしてしまう弱さ。周りと比較して優越感や劣等感をもってしまう弱さ。他人事と思ってしまい無関心・傍観的な態度をとってしまう弱さなど、知らず知らずのうちに周りの仲間を傷つけたり、差別したりしてしまう弱さがあるものです。私自身、過去につらい思いをしたり、仲間を傷つけてしまったりした経験が少なからずあります。しかし、そういった弱さを自覚し、乗り越えようとする気高さをもっているのが、人間のすばらしさでもあるのです。

「人は人であるそのために 生きているのかしら」…この一節に触れるたびに、私は、「自分の弱さに向き合って生きよう。思いやりの心をもって生きよう。打算なく、ひたむきに生きよう」と決意を新たにしています。

蠟梅の花言葉は、「ゆかしさ」「慈しみ」「先導」「先見」だそうです。まだ花の少ないこの時期に、さりげなく黄色い花を咲かせる蠟梅のひたむきな生き方が、「人として恥ずかしくない生き方をしていますか？」と、私の心に問いかけているような気がしています。

2・3月の主な行事予定

2月の行事

1日(木)～2(金) 3年希望懇談
1・2年教育相談
14日(水) 授業参観、学年・学級懇談
20日(火)～21日(水) 1・2年期末テスト
27日(火) 未来を創る会

3月の行事

5日(月) 同窓会入会式
6日(火) 卒業式
8日(木) 公立高校一次選抜
12日(月) 3・11を考える会
13日(火) 生徒会選挙
16日(金) 2年救命講習
22日(木) 公立高校二次選抜
26日(月) 修了式、離任式

